

レジ袋の削減にご協力下さい！

平成 21 年 3 月 1 日～ レジ袋有料化スタート

株式会社セイブ(大洗店)

株式会社エコス(大洗店)

レジ袋を削減していくためには、町民の皆さんとレジ袋を配布している事業者及び行政とのレジ袋削減運動を展開する必要があります。そのため、平成 20 年 10 月 7 日各種団体立会いの下、町内の 2 事業者及び大洗町による「大洗町におけるレジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定」を締結いたしました。

目 的

皆さんが普段の買い物時に、商品を入れて持ち帰るために貰うレジ袋は、軽くて丈夫な上に耐水性があるという性質を持っており、生活の上で身近なものとなっています。

しかし、このレジ袋を作るのには、大量の原油やエネルギーが使われます。

また一部のレジ袋はリサイクルされているものの、最終的には大部分のレジ袋が焼却処理され、地球温暖化の起因となる温室効果ガス(CO₂)を排出します。循環型社会の形成(ごみの減量や資源の節約)及び地球温暖化防止のために、大洗町はレジ袋削減運動を推進します。

レジ袋有料化・マイバック運動

大洗町では、循環型社会の形成(ごみの減量や資源の節約)及び地球温暖化防止を目的として、平成 21 年 3 月 1 日から町内 2 事業者 2 店舗(株式会社セイブ大洗店・株式会社エコス大洗店)においてレジ袋有料化によるマイバック運動を開始します。

レジ袋を有料化することによって得られた収益金については、消費者への還元や地域環境活動に充てることで、CRS 活動(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の一環としても期待されています。